

地道な訓練と啓発で 災害に強い地域づくりを

富士見市町会長連合会会長
水谷第3町会会長
大久保 勇次 さん



避難所運営会議が開催され、町会や学校の教職員、地域対策本部職員の役割分担の明確化や課題の共有に向けて動き出したのは大きな前進だと思います。

コロナ禍では避難所運営がとてもデリケートなものとなり、これまでどおりの運営では立ち行きません。新たな避難所の在り方の模索とともに、運営側にも住民の方々にも新しい意識づけが必要です。

運営側には有事を想定した実地訓練、住民の方々には水・食料・衣類の用意などの日ごろからの準備や親せき・知人宅への分散避難などの啓発を地道に重ねることで、災害に強い地域づくりに貢献していきたいと思っています。

安定した地域の避難所運営に向けて

避難所運営会議を開催しています

指定避難所となる市内11小学校で

避難所運営の中心となる町会の皆さん、学校の教職員、地域対策本部職員(小学校を避難所として開設する際に派遣される市職員)と安心安全課職員が集まり、避難所の運営方法などについて意見交換を行っています。

これまでの避難所運営の反省点とこれからの避難所運営の在り方などを確認するとともに、互いに顔の見える関係性を構築し、役割を明確化することで、災害の際の的確な行動につなげていきます。

継続して防災意識を保ち、より良い避難所運営ができるよう本会議はこれからも定期的に開催していきます。



災害時における物資の供給等に関する協定を締結

災害時に避難所で使用する段ボール製のベッドやパーテーションなどの製品の供給



を速やかに受けられるよう、7月に(株)有村紙工(三芳町)と協定を締結しました。

災害時におけるバス利用に関する協定を締結

災害時の避難者の緊急輸送などの対応



を迅速に行うため、3月に(有)比良津加自動車(市内)と協定を締結しました。

市内の民間事業者などと駐車場使用の協議をしています

災害時の避難所の駐車場や車中避難のスペース確保のため、市内の民間事業者などと駐車場使用の協議をしています。

安心して避難所で過ごすため

避難所の備蓄品を順次拡充します

新型コロナウイルス感染症対策に対応

コロナ禍にある現在、避難所運営で心配されていることの1つに感染症対策があります。市では、避難した方が安心して過ごせるよう、避難所の備蓄品を拡充していきます。

拡充する備蓄品の例



段ボールベッド
段ボールパーテーション

発熱者対応
防護服セット

アルコール消毒液
(自動吐字型も配置予定)

非接触型温度計

不織布マスク

ポリエチレン手袋

適切な避難所開設と感染症対策

変わる避難所

適切な避難所開設と避難環境の向上、そして避難所における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を強化するため、避難所のルールの一部が変わります。

多数の避難所を早めに開設

水害が発生したとき、これまで避難所は段階を踏んで開設してきましたが、今後、気象や河川の水位などの情報に基づき、事前避難もできるよう早めの開設に努めていきます。特に、高台にある避難所は優先して多く開設することとします。

避難所は、お住まいの地域ごとに限定していません。あらかじめお近くの避難所を2か所以上確認し、災害の際は市ホームページなどの情報から、より適切な避難所へ避難できるようにしておきましょう。



富士見市避難者カードとサーベイランス用紙(問診票)

避難所の受付で新型コロナウイルス感染症の感染疑いの有無を確認し、適切に避難していただくため、避難された方に記入をお願いしています。市ホームページでも入手できますので、なるべく事前に記入し、ご持参ください。



大切な人を守る もしもの備え

| PART 1 |

安全な避難のために

年々深刻化する自然災害。昨年は、台風第19号により関東甲信地方、東北地方が大きな被害を受けました。今年もすでに九州や中部、東北地方を襲った令和2年7月豪雨が発生しています。災害時の避難には、新型コロナウイルス感染症への対策も大きな課題となっています。ここでは、感染症対策などにより変わる避難所の運営についてお伝えします。

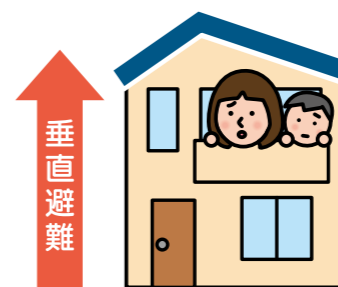
「密」にならないための選択肢の啓発

避難所内でのソーシャルディスタンスの確保や感染疑いのある方の個室避難などにより、従来の避難所より収容人数が低下することが予想されています。

避難所が密にならないために、以下のような避難の選択肢をご検討ください。

▶ 「密」にならないための選択肢

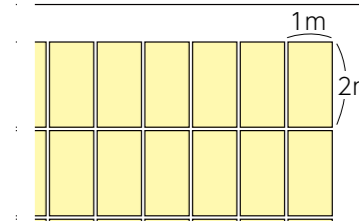
- 親せきや友人宅への避難
- 家屋内の2階などへの垂直避難
- 駐車場などでの車中避難



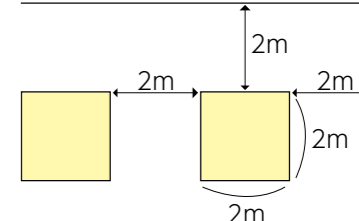
避難所のソーシャルディスタンスの確保

これまで、避難所の基本的な居住スペースは2mとしていましたが、ソーシャルディスタンスを確保するため、4mに広げ、居住スペース間の間隔も2m確保します。

【従来】

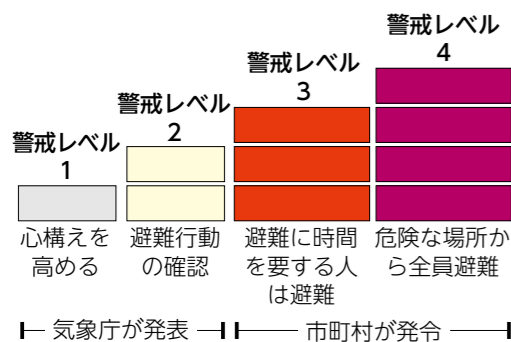


【今後】



避難情報や警戒レベルのポイント

- point ①** 安全な場所にいる方は避難する必要はありません
- point ②** 警戒レベル3で高齢者などの避難
- point ③** 警戒レベル5はすでに災害が発生している状況
- point ④** 豪雨時の屋外避難と車の移動は避ける
- point ⑤** 警戒レベル4の場合、「避難勧告」「避難指示」いずれでも全員避難



避難行動判定フロー

地域特有の災害リスクと有事にとるべき避難行動を確認しましょう。

ハザードマップ上の自宅の場所に色が付いているか

はい いいえ

避難所や親せき宅など、安全な場所への避難が必要
※上層階への避難などで安全が確保できる場合は自宅も可

自身や一緒に避難する方は避難に時間がかかるか

はい いいえ

安全な場所に住む親せきなどはいるか

はい いいえ

警戒レベル3で親せきなどの家に避難

警戒レベル3で指定避難所に避難

※親せきや知人宅への避難は事前に相談をしておきましょう。

安全な場所に住む親せきなどはいるか

はい いいえ

警戒レベル4で親せきなどの家に避難

警戒レベル4で指定避難所に避難

避難行動に支援を要する方が対象

避難行動要支援者登録制度

☎ 福祉課 ☎ 333

緊急時の支援活動をスムーズに

避難行動の支援を要する高齢者や障がいのある方などの避難誘導などを行うため、支援機関(町会や民生委員など)と登録者情報の共有・活用を図ります。

登録対象者/援助する人がおらず、自力避難が困難な居宅で生活する次に該当する方

- ひとり暮らしの高齢者および高齢者のみの世帯の方
- 日中ひとり暮らしの高齢者および高齢者のみの世帯の方
- 介護保険の要介護認定2以上の方
- 障害者手帳を所持している方
- そのほか避難行動要支援者として市長が認めた方

登録方法/申請書を提出してください。

※申請書は福祉課、市ホームページにあります。

※登録には、地域の支援機関への個人情報の提供に関する同意が必要です。

迅速な避難行動のために

もう一度、非常用持ち出し品の確認を

新型コロナウイルス感染症対策に対応

災害時、救援物資が届くまでに時間を要したり、備蓄品だけで間に合わない可能性もあります。いざというときに迅速に持ち出して避難ができるよう、日ごろから準備をしておきましょう。また、準備した持ち出し品は定期的に確認し、食料の賞味期限などが切れてしまわないよう注意しましょう。

非常用持ち出し品の例

- 現金(小銭)
 - ヘルメット
 - レインコート
 - 健康保険証
 - 通帳
 - 敷物
 - 毛布
 - 食料(最低1日分)
 - 持病の薬
- 【感染症対策として】
- マスク
 - 消毒液
 - ティッシュペーパー
 - 体温計



各種ハザードマップ付き

富士見市防災ガイドブックで身の回りの災害を知る

災害に対する備えや対処方法、避難所、防災情報の入手方法など、災害時に役立つ情報をまとめています。地震・洪水・内水・土砂災害の被害が想定される区域などを記したハザードマップも掲載されています。事前に本ガイドブックに目を通し、以下の点に取り組み、もしものときに備えましょう(ガイドブックは安心安全課にあります)。

STEP ①

ハザードマップで住んでいる場所にどのような災害の危険があるかを確認する

STEP ②

- 自分たちが避難する場所に印を付ける
- 自分たちが避難するタイミングを考える
- 避難経路を確認する

STEP ③

避難経路を実際に歩き、危険な場所などを確認する



| PART 2 |

できていますか 災害への備え

災害は突然やってきます。また、どのような形でやってくるかはわかりません。平時からさまざまな災害を想定し、家族や親せき、近隣の方々とも話し合っ、災害に備えて対策を整えておきましょう。

状況を適切に判断するために

市などが発信する災害情報の取得方法

下記は市などからの情報発信の例です。災害の発生が予想される場合、テレビなどのメディアによる情報と併せて、警戒レベルなどがどのような段階にあるのかを常に把握し、適切に避難行動ができるよう、事前に情報の取得方法を確認しましょう。

【富士見市防災メール】
警戒レベルや避難所開設情報などを配信します。

【埼玉県防災情報メール】
気象警報や地震などの防災情報を配信しています。

【各種防災アプリ】
地域設定などにより地域の情報が通知されます。

【防災行政無線電話応答サービス】
防災行政無線を聞き逃した場合、電話で放送内容を確認できます。
☎049-265-3030

【富士見市公式SNS】
ツイッターやラインで避難所情報などを配信します。URLは裏表紙下方をご覧ください。

【テレビで情報入手】
リモコンの「dボタン」を押すとデータ放送画面が表示されます。表示に基づき、リモコンを操作することで情報を入手できます。

川の情報をライブ配信

砂川堀や新河岸川の最新の状況をインターネットで確認できます。

砂川堀雨水幹線水位監視システム(埼玉県)

川の防災情報(埼玉県)

【市ホームページ】

警戒レベルや避難所情報などを詳しく掲載します。

